

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム阿久比

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 10 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員一人ひとりのケアの実際の量の差がある。研修を受ける機会の確保や、働きながらスキルアップできる機会を紹介しているが積極的ではない。	スキルアップを図り介護方法や介護力を高めるよう職員に普及し研修を勧め関心を持ってもらう。	研修参加の勧め。業務時間中に他の施設、介助方法を見学し自己にて学習できる環境を作る。	12ヶ月
2	35	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員がわかっていない、地域との協力体制を築いていない。	利用者様を安心安全な場所に避難できるようにする。	避難訓練や避難場所の確保を周知させる。ご家族に協力していただけるように依頼する。	6ヶ月
3	55	「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるようにしたいが職員の支援方法に問題がある。	自立した生活が継続できるようにし、過剰な介助はしないようにする。	利用者様を「お客様」の意識を改善できるようにする。利用者様の行動や動作を観察し手を出しすぎない介助を行うようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。